

# 学校通信 5号 摂陽



やさしく かしく すこやかに  
～命を大切に、人を大切に、物を大切に～

令和8年(2026年)5月22日

伊丹市立摂陽小学校

校長 京見 武男

## 暑くなってきました

5月も中旬を過ぎ、新しいクラスや担任の先生にもなれてきた頃だと思えますが、日ごとに夏の気配を感じる頃にもなりました。最近では日傘をさして登校する子もいますが、帽子や水筒を忘れずに、日々の熱中症対策をきちんとすすめていきましょう。

今回は3つの側面を持つことになった5月20日の学校の様子をお届けします。

## 参観日として

5月20日(水)の5時間目は今年初めての授業参観を行いました。子ども達がいつも以上に張り切って手を挙げている姿や、保護者のみなさんが暑い中真剣にお子さんの様子をご覧になっているのを見ることができてとても嬉しい気持ちになりました。

入学式のあいさつでも申しましたが、学校と保護者が手を携えて子どもの成長と自立を目指していく、そうありたいと強く思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

各教室の様子を紹介しておきます。



1年生

4年生



5年生



## 地域防災訓練として

また今回は参観日における6年生の学習を「地域防災訓練」と連携した取り組みにしてみました。初めてのことに戸惑いがあったかもしれませんがご参加いただいた方々の感想や当日の様子を紹介しておきたいと思います。



濃煙体験では子ども達が特別な体験をすることができました。



仮設トイレ設営体験では子ども達が見守り中、保護者の方に設営してもらいました。



体育館の外では受水槽からの給水体験ができました。



HPで紹介した体操服リユースコーナーも活用してもらっていました(訓練とは関係なし)。

## 保護者アンケートより(一部抜粋)

- ・ただお話をきくだけではなく、身体で体感できてとても良かったです。今後も実践的な訓練が大切だと感じ、またこのような機会があったら参加したいと思いました。
- ・事前に訓練に保護者も参加できる旨お知らせあったほうが良いと思いました。
- ・防災については、とても大事な事なので、6年に限らず他の学年も検討してほしいです。

## 引き渡し訓練として

この日は雨予報だったため、以前から連絡していた引き渡し訓練は屋内で行うことにしました。

実際には雨はほとんど降らなかったのですが、とても蒸し暑い日になりましたので結果的には外で行うよりも良かったのかもしれません。

放送で私は子ども達に、訓練を行う意義について、2年前の能登半島地震にまつわる話をさせていただきました。

保護者の皆様には狭い校舎内での引き渡しにご協力いただきましてありがとうございました。